

# CC-Link ドライバ

(RSI-CCL)

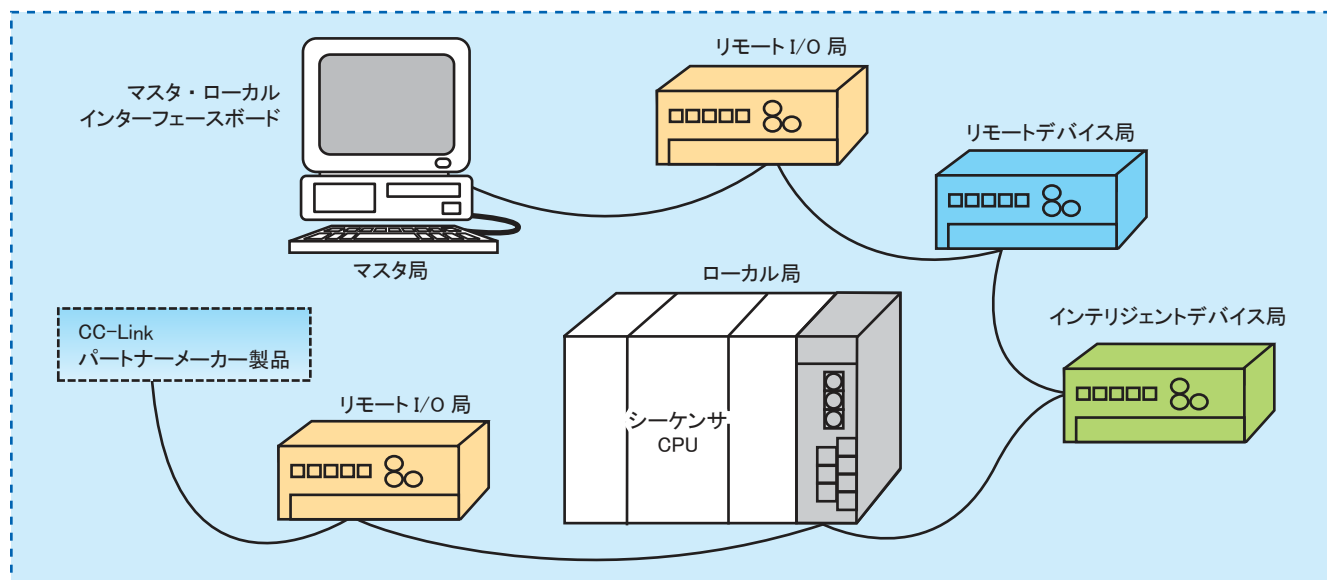
for INtime

RSI-CCL は CC-Link Ver.2 対応パソコン用インターフェースボード (Q80BD-J61BT11N) の INtime(Windows 拡張リアルタイム OS) 用ドライバソフトです。

## 概要

CC-Link システムは、分散した入出力ユニットや特殊機能ユニットなどを CC-Link 専用ケーブルで結び、シーケンサ CPU からこれらのユニットを制御するためのシステムです。

- (1) コンベアラインや、機械装置などの設備機器に各ユニットを分散して設置することにより、システム全体の省配線化を実現することができます。
- (2) 各ユニットが扱う入出力などの ON/OFF 情報や数値データを、容易でかつ高速に通信できます。
- (3) パソコンやシーケンサ CPU を複数接続することにより、簡単な分散システムが構築できます。
- (4) CC-Link パートナーメーカー製品の各種デバイス機器を接続することで、あらゆるシステムに柔軟に対応できます。



マスタ局・・・データリンクシステムを制御する局

リモートI/O局・・・ビット単位の情報のみを扱うリモート局

リモートデバイス局・・・ビット単位の情報とワード単位の情報を扱うリモート局

ローカル局・・・CPUを持ちマスタ局および他ローカル局と通信できる

インテリジェントデバイス局・・・トランジェント伝送が行える局

## 特徴

### (1) パソコンを CC-Link システムに組み込むことができます。

パソコンに CC-Link Ver.2 ボードを装着することにより、パソコンを CC-Link Ver.2 対応のマスタ局、待機マスタ局として使用することができます。

CC-Link Ver.2 ボードをマスタ局として使用することにより、パソコンから CC-Link Ver.2 対応のリモートI/O局、リモートデバイス局、インテリジェントデバイス局およびローカル局を制御することができます。

### (2) PCI デバイスを採用することにより煩わしいスイッチ設定が不要です。

PCI バスへ装着するだけで、自動的に初期設定が行われます。

### (3) INtime リアルタイム機能対応

CC-Link システムと INtime リアルタイム OS との組合せにより、パソコンによる高度なリアルタイム制御が可能となります。

### (4) ユーザープログラミング対応関数を用意しています。

Microsoft Visual C++ 対応関数 (API ライブラリ関数) により、リモートI/O局、リモートデバイス局、インテリジェントデバイス局およびローカル局のリモート制御やデバイスの読出し、書込みができ、ユーザープログラムを簡単に作成できます。

例：リモートI/Oの入力 X、出力 Y の ON/OFF 制御

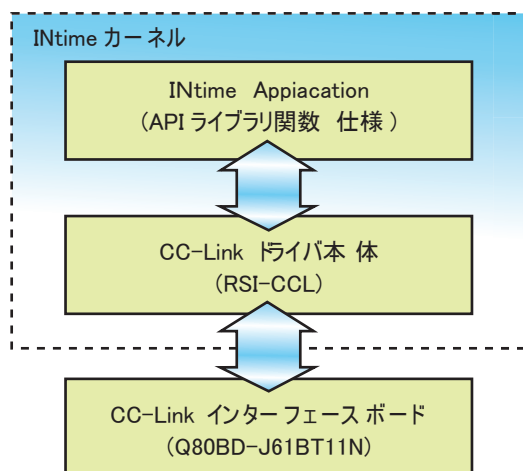
リモートデバイス局 (アナログユニット) のアナログ電圧出力制御

インテリジェントデバイス局 (RS-232C ユニット) の通信制御

## 基本仕様

項目		仕様					
		Ver. 2.00					
制御仕様	最大リンク点数	リモート入出力 (RX,RY)	各8192点				
		リモートレジスタ (RWr)	2048ワード (マスタ局←スレーブ局)				
		リモートレジスタ (RWw)	2048ワード (マスタ局←スレーブ局)				
	拡張サイクリック設定		1倍設定	2倍設定	4倍設定	8倍設定	
	1台当たりの最大リンク点数	1局占有	RX,RY	各32点	各32点	各64点	各128点
			RWr,RWw	各4ワード	各8ワード	各16ワード	各32ワード
		2局占有	RX,RY	各64点	各96点	各192点	各384点
			RWr,RWw	各8ワード	各16ワード	各32ワード	各64ワード
		3局占有	RX,RY	各96点	各160点	各320点	各640点
			RWr,RWw	各12ワード	各24ワード	各48ワード	各96ワード
4局占有		RX,RY	各128点	各224点	各448点	各896点	
		RWr,RWw	各16ワード	各32ワード	各64ワード	各128ワード	
最大占有局数		4局					
通信仕様	通信速度	10M/5M/2.5M/625k/156kbps					
	通信方式	ブロードキャストポーリング方式					
	同期方式	フレーム同期方式					
	符号化方式	NRZI方式					
	伝送路形式	バス形式 (EIA RS485 準拠)					
	伝送フォーマット	HDLC 準拠					
	誤り制御方式	CRC(X <sup>16</sup> +X <sup>12</sup> +X <sup>5</sup> +1)					
	最大接続台数	64台					
スレーブ局番	1 - 64						

## API ライブラリ関数



お客様が作成したプログラム  
(MS-VC++ で作成する事ができます)

お客様自身が複雑な処理を作成することなく、  
CC-Link I/F ボードとの情報交換を行います。

※INtime は Windows 拡張リアルタイムソフトウェアです。  
詳細につきましては別途カタログを用意しております。

## 本ドライバが提供するAPI一覧

Itccl_ApiStartup	API環境生成
Itccl_ApiCleanup	API環境開放
Itccl_mdOpen	ボード通信オープン
Itccl_mdClose	ボード通信クローズ
Itccl_mdSend	デバイスの一括書き込み
Itccl_mdReseive	デバイスの一括読み出し
Itccl_mdDevSet	ビットデバイスのセット
Itccl_mdDevRst	ビットデバイスのリセット
Itccl_mdTranjW	他局バッファ一括書き込み
Itccl_mdTranjR	他局バッファ一括読み出し

## 動作環境

項目	内容
OS	INtime version 4.0 以上サポート。INtime 動作環境のサポートする Windows 上で動作します。
PC	PC/AT 互換パソコン
CPU	マルチコア CPU 1GHz 以上
メモリ	1GB 以上
ストレージ	100MB 以上の空き領域
CC-Link I/F ボード	三菱電機製 Q80BD-J61BT11N
アプリケーション開発環境	MS-VisualC/C++

製品に関するお問い合わせはコチラまで

E-MAIL [bcd@mnc.co.jp](mailto:bcd@mnc.co.jp) (24時間対応)

TEL 03-6909-3371 月-金※祝日除く(9:30 - 18:30)

株式会社マイクロネット 営業部

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-13 TMYビル 9F